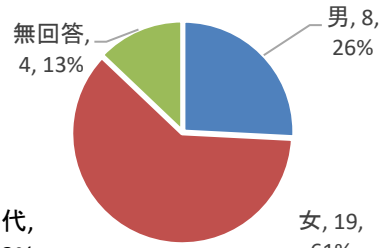


令和5年度 第5回オーガニック講座アンケート結果

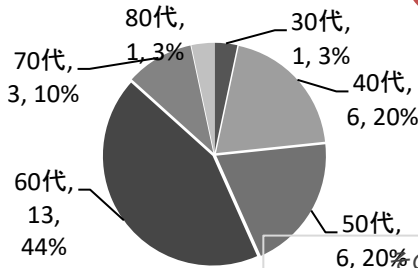
日時: 令和5年9月3日(日)
 講演会: 「こども達の食の安全」を考える
 参加者数: 50名+オンライン39名 アンケート回収(会場のみ): 33(回収率 66%)

1. 1)性,2)年齢を教えてください。

男	8
女	19
無回答	4
計	31

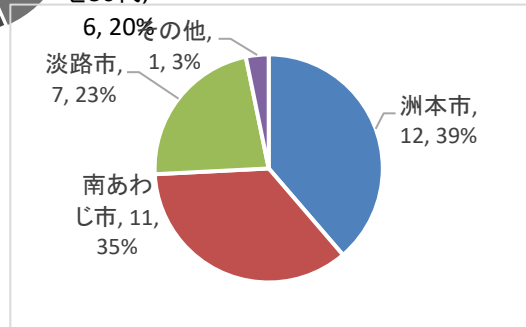


30代	1
40代	6
50代	6
60代	13
70代	3
80代	1
無記入	1
計	31



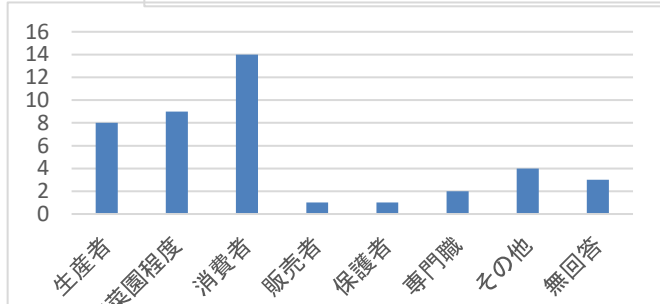
3) 地区を教えてください。

洲本市	12
南あわじ市	11
淡路市	7
その他	1
小計	31



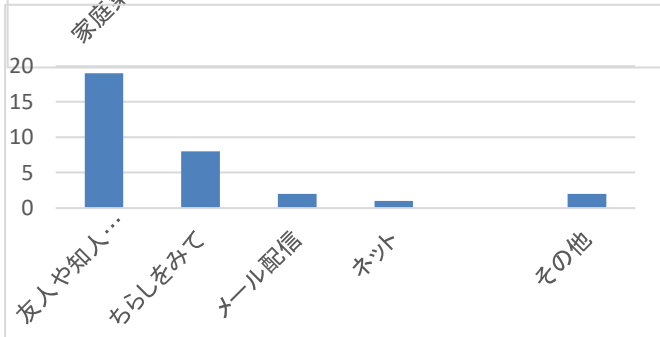
2. あなたの立場は？

生産者	8
家庭菜園程度	9
消費者	14
販売者	1
保護者	1
専門職	2
その他	4
無回答	3
小計	42



2. 何でお知りになりましたか？

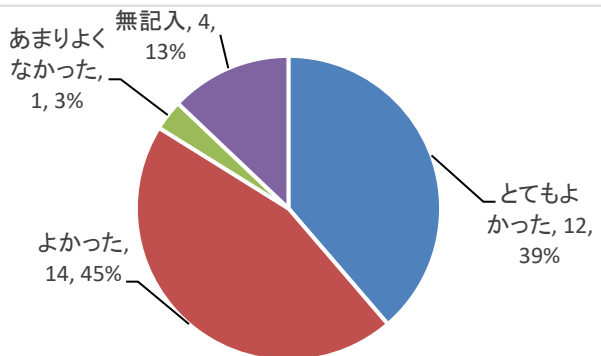
友人や知人のすすめ	19
ちらしをみて	8
メール配信	2
ネット	1
その他	2
小計	32



2. 講演会について

(1) 最近の食をめぐる動向について

内訳	人数	%
とてもよかった	12	39%
よかった	14	45%
あまりよくなかった	1	3%
無記入	4	13%
計	31	100%



「よかった」理由

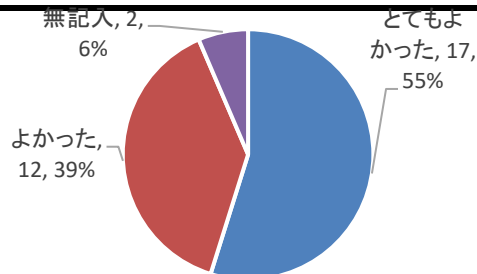
- ・国の方針をわかりやすく 個人的な意見も含めて理解が進んだ
- ・国の動向について学べた 淡路のものを食べて自慢していこうと思った
- ・菌に衣着せぬ お話がとても分かりやすかったです。淡路産の食材が島内で買にくいというのが 同感です
- ・国も県もすごく 危機感を持っていることを知った 友好的な対策が実施されることを切に願っています 消費者の意識とスーパーのあり方がキーだと思っています
- ・食べること 見直して安心 安全 幸福な生活になる 自分でおろそかにせず 淡路のものを地元人が食すことの大切さを学んだので 広げていきたいです
- ・地産地消 を基本に買い物をしています 地元のものには農薬の使用は少なく配達料も少ないので安いと信じています 今日目は覚めるような食の基本のお話をお聞きして良かったです 淡路島は自給率100%と言われますが安心してはいけなと感じさせていただきました。県の職員さんと思えない ざっくばらんなお話で同感することが多かったです。ありがとうございました
- ・直販所 JA の直販所 洲本と南あわじ市の違いは何だろう 多品目。普段からよく使う野菜の栽培、止めのない疑問が自分の中に出てきました
- ・淡路のものは淡路の人が作って淡路で消費
- ・食のブランド 淡路島が心に残りました
- ・明石鯛や 明石鯛・沼島あじなど 荒海の流れとともに育ったものはとても美味しいのに。洋食はダメだけど
- ・和食離れ 米飯 離れ
- ・有機農業と 慣行農業との違い 消費者の理解が必要 持久力の低さもそうだが、慣行農家さんに農薬・化学肥料のリスクを知る必要性があると思う
- ・食のブランド化
- ・農業人口の減少 など理解できた

「よくなかった」理由

・淡路島の第一産業である 農業生産者及び水産業に生業を持つことで 生産者数の経営が持続するための問題策を農林水産振興事務所長には望む

(2) こどもの食の大切さについて

内 訳	人数	%
とてもよかった	17	55%
よかった	12	39%
よくなかった		0%
無記入	2	6%
計	31	100%

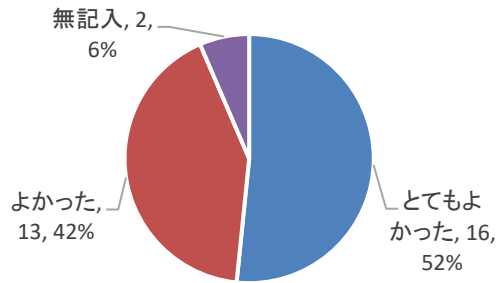


「よかった」理由

- ・●●トラン(農薬)で野菜が苦くなる お話が興味深かったです
- ・原材料 しっかり チェックして安全な食材を大人が選び 子供達の成長に良いものを食べさせるよう ここからかけることの大切さを学びました
- ・食べたもので体ができている、大人が選んだものを子供が食べるので改めて気をつけます
- ・6歳までの子供の生活が重要なのがよくわかった
- ・朝食
- ・朝食の重要性がよくわかった 米を食べることの重要性
- ・米食を中心にした食生活 朝食、夕食を中心に主食(米) 献立、生活のリズムを分かりやすく解説した
- ・発達障害のお子さんに(有機の)大麦を
- ・子供の食の大切さ、食べ物の質など。子育てをしているので大変参考になりました
- ・子供の体や内臓の発達に合わせて食べ物を考えることが必要
- ・米とパンの良し悪しは一面的な評価に思えた。日本人には米食の重要性を理解できているか、米食以外の国々に大きな問題はないのでは
- ・朝の味噌汁から頑張ります
- ・米の大切さを改めて実感する機会となりました
- ・断定的にお話しされるのが気持ちよく聞こえました。子育て中の援護者の方にどんどん 知らせていただきたい内容でした
- ・ご飯にケイ素が含まれていて体のために 良いということ もっとご飯を食べる習慣になって欲しいと思いました
- ・成長と食との関わりについて 改めて考える 機会になりました
- ・医食同源 早寝早起き 快便 食事
- ・データに基づいた話と資料があれば、もっと説得力があったと思います

(3) 「オーガニック給食と有機農業」について

内 訳	人数	%
とてもよかった	16	55%
よかった	13	39%
よくなかった		0%
無記入	2	6%
計	31	100%

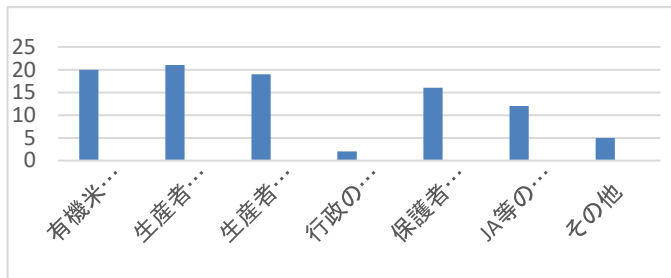


「よかった」理由

- ・学校給食への参入の難しさ
- ・有機野菜を給食に取り入れてもらうためには課題が多いとわかった
- ・有機野菜の良い点や問題 かつこ 課題を詳しく説明していただいた 給食に至るまでの課題がよくわかった
- ・行政の参入。介入 教育委員会の方も参加してほしい
- ・講師の方の バイタリティがあることに驚きです。学校給食に参入するために キーパーさんとなられているので ご苦労があると思いますが、使命感で動かれているのがすごい。有機野菜の販売ルートがあればと思う
- 12:32 小学校での環境学習を実施されていることが素晴らしいです 学校給食に野菜を提供することのハードルの高さを感じました
- 観光農業の方の理解 価格が高い ゆうきの 販売ルート 品目を 確立させる 絞ったの提供
- ・冬眠の理解
- ・知識不足で答えられません

4. 課題と思うこと

有機米や野菜の不足	20
生産者の不足	21
生産者の組織	19
行政の支援	2
保護者等必要性の認識	16
JA等の協力	12
その他	5
小 計	95



(3) 要望等

- ・行政との連携を強くし、具体例を知ることができればと思います
- ・消費者の声がわかる、買っている理由、美味しさとかを聞きたい
- ・農業者以外の一般の人の認識が上がっていく必要があると思います
- ・オーガニック給食と有機野菜の貴重な講座をととても勉強になりました ありがとうございます
- ・オーガニック生産は難しく高くなることで普及は進まないように思います。消費者の認識を変え高めるために オーガニックを進めて多くの方に聞いていただけるように誘い合わせることが大切だと思います
- ・オーガニックだけにこだわらず 日本農業の今後について考えていける講座をお願いします
- ・減りゆく農地、農業離れの中後継者をどうするか。持続できる農業方式の研修。
- ・全体で2時間くらいだと集中が低下しないと思いました 消費者の意識を高める取り組みが重要だと感じています
- ・加工についても勉強したいです。自分（家族・身内で）が消費できない分、しかし販路もないと作った野菜が悲しいので
- ・食の安全安心・見直しの大切さを広げていきたいです。私も取り組んで参りたいと思いました。今後ともよろしくお願いします
- ・このような会を開催していただきありがとうございます。上記にも書きましたが、自分の立場としてこれから何ができるのか、活動するには何をしたら良いのか手探りで模索します
- ・保育園でパートとして働いているのですが、喘息や発達遅れ(落ち着きがない、言葉が少ない)のある子供がいるので食べることがやっぱり関係しているのかなと思いました。ありがとうございます
- ・オーガニック食材 素材を知っている生産者さんだからこそ知っている美味しく食べる方法を伝授して欲しいです
- ・完全有機生産に従事する次世代育成戦略について
- ・3時間の講座は聞く側もかなり体力があるので 2時間以内に納めていただけたら助かります

自己紹介

昭和40年 高松市 生まれ
昭和59年 大学入学 一人暮らし 4年間
平成元年 旅行に人生 美濃に落ち
平成2年 法政大学 2年間 高松から通勤
平成10年 豊田大学専任 4年間
令和元年 豊田大学非常勤 2年間
令和3年 1期目の高松 2期目の専任赴任

